

令和2年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	市立保育園の管理運営に要する経費	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	3	2	4	
政策	11誰もが健康に暮らせる生涯福祉社会をつくります	担当課室	幼児保育課			
施策	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	担当課室長	大伯 昌司			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	費用対効果を考慮の上、効果的な管理運営方法について常時検証する。	③令和2年度に取り組む改革・改善内容	保育士派遣委託により必要な保育士を確保する。
②①に基づく取り組み結果	保育サービスのあり方や費用対効果を含め、引き続き検討を行った。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	公立保育園	意図(対象をどうするのか)	安全で安心な保育環境の維持及び拡充を図る。
②事務事業の概要	市立保育園が良好な保育環境を維持できるよう管理運営を行う。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	入園希望児童数は増加傾向にあるとともに、多様な保育ニーズへの対応が求められている。保育需要の増加に伴い保育士の安定的確保が求められる。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和元年度の事業の成果	施設の修繕を行い、施設環境を整えた。また保育士の不足に対して臨時職員、非常勤職員、派遣委託による職員の配置を行い児童の受け入れに努めた。				
②成果を表す指標	指標名称	平成29年度	平成30年度	令和元年度	算定根拠
	i 待機児童数	0	0	0人	業務取得
	ii				
	iii				
③事務事業のコスト	平成30年度決算	令和元年度決算	令和元年度決算(事業費)の主な内訳		令和2年度予算
事業費(千円)	339,815	330,579	金額(千円)	内容	351,042
国支出金(千円)	8,400	9,135	141,795	賃金	10,545
県支出金(千円)	8,400	9,135	94,546	委託料	11,345
市債その他(千円)					127,104
一般財源(千円)	323,015	312,309			202,048

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	保育士を安定的に確保することにより、保育の質の向上を図る必要がある。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価 7拡充
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	引き続き保育士の確保、保育の質の向上を図る必要がある。また保育士を安定的に確保することにより、保育の質の向上を図る必要がある。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和元年度の計画	令和元年度事業費の状況(単位:千円)				
	計画事業費	予算額		決算額	
②計画に対する事業実績		当初		H30からの繰越	
		H30⇒R1繰越			
③達成状況		補正		現年分	
		流用・充当			
④未完了・非着手の理由	令和2年度への繰越額(単位:千円)				

令和2年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	保育園改修事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	3	2	4	○
政策	11誰もが健康に暮らせる生涯福祉社会をつくります	担当課室	幼児保育課			
施策	113健やかに子どもが育つ児童福祉の推進	担当課室長	大伯 昌司			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	実施計画に基づき事業を実施する。施設の老朽化について検証する。	③令和2年度に取り組む改革・改善内容	実施計画に基づき事業を実施する。施設の老朽化に伴う長寿命化について検証する。
②①に基づく取り組み結果	予定していた事業を完了した。施設からの要望を反映し、工事期間中の施設運営に対する影響を考慮し、かつ良好な環境整備ができるよう設計を実施した。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	公立保育園	意図(対象をどうするのか)	安全で安心な保育環境の維持及び拡充を図る。
②事務事業の概要	市立保育園が良好な保育環境を維持できるよう施設の改修を行う。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	施設の老朽化に伴い長寿命化を見据えた改修を実施する。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和元年度の事業の成果	道野辺、南初富保育園昇降口改修工事、南初富保育園トイレ改修工事の完了。道野辺保育園トイレ改修工事設計の完了。				
②成果を表す指標	指標名称	平成29年度	平成30年度	令和元年度	算定根拠
	i 事業実施率(累計)	31	35	85	% 第4次実施計画
	ii				期間中総事業費102,440千円
	iii				実計第4回改訂ベース
③事務事業のコスト	平成30年度決算	令和元年度決算	令和元年度決算(事業費)の主な内訳		令和2年度予算
事業費(千円)	3,715	113,044	金額(千円)	内容	43,310
国支出金(千円)			2,475	委託料	
県支出金(千円)			60,469	工事請負費	
市債その他(千円)	1,900	50,100			34,500
一般財源(千円)	1,815	62,944			8,810

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	施設の老朽化に伴う改修を要する箇所の増加				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	2普通	v 総合評価 6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	市立保育園の良好な保育環境を維持する為、絶えず検証しており、施設の長寿命化を図るべく、トイレのほか計画的な改修工事をはじめ、次年度の改修に向け各種工事の設計委託を実施したため。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和元年度の計画	道野辺、南初富保育園昇降口改修工事、南初富保育園トイレ改修工事。道野辺保育園トイレ改修工事設計。	令和元年度事業費の状況(単位:千円)						
		計画事業費	予算額		決算額			
②計画に対する事業実績	工事及び実施設計の完了	66,445	66,445	当初	66,445	62,944	H30からの繰越	
③達成状況	完了			補正			現年分	62,944
④未完了・非着手の理由		令和2年度への繰越額(単位:千円)					0	